



武蔵野

学校だより NO3
平成29年 6月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 岡部 操

「しんゆう」を見つけよう

副校長 星野 典靖

東京都は、6月と11月を「ふれあい月間」と位置付け、社会全体で児童の健全育成を図る取組みを行っています。本校でも、子供たちが安心して学校生活を送れるようにすることを目標として、1ヶ月間取り組んで参ります。その中の一つが「友達とのよりよい関係づくり」です。児童が安心して学校生活を送るためには、学校での人間関係が円満であることが重要です。そのためには、ともに学び、ともに生活する「友達」との関係をよりよいものにする必要があります。

一言に「友達」といっても、いろいろな「友達」がいます。その「友達」の中で、関わりあい、支えあい、高めあっていくことができる存在を『しんゆう』というのではないのでしょうか。では、「しんゆう」とは、どんな漢字でしょうか？辞書を引くと『しんゆう』は「親友」という漢字で表し、「仲のよい友達」という意味であると書かれています。

担任時代、道徳の時間の中で「信頼・友情」の価値を取り上げ、『しんゆう』について話合ったことがあります。そして、「親友」以外にもいろいろな『しんゆう』がいることが分かりました。(実際にはない言葉ばかりですが、授業の中で子供たちが考えた『しんゆう』です。)

心友……心と心でつながっている友達
深友……深い付き合いのできる友達
新友……新しく出会う友達
真友……本当の友達

信友……お互いを信じ合える友達
辛友……辛いことを分かち合える友達
清友……清々しい気持ちで触れ合える友達
進友……ともに進んでいける友達 等々

これ以外にも、いろんな『しんゆう』がいるはずですよ。子供たちにとっての『しんゆう』が一人でも多く見つけられるように、しっかりと見守り、指導して参ります。

また、ふれあい月間を受け、本校では「人権教育」についての教員研修会を実施しました。東京都には様々な人権課題がありますが、今回は人権課題「子供」を取り上げ、人権教育プログラム（東京都教育委員会）を活用し、「児童虐待の早期発見と適切な対応」について学びました。今後も、年間を通じて様々な人権課題について学び、人権に対する理解を深めるとともに、教職員一人一人の人権感覚を高めていきたいと考えています。

★★★ご確認ください★★★

- ① PHSは発信専用です。学校への電話連絡につきましては、従来の固定電話の番号をご利用ください。(6月より、PHSへの着信については音量をOffにしています。)
- ② 学校から家庭への連絡は、これまで通りPHSが中心になります。不審電話と間違ふことの無いように、PHSの番号の登録をお願いいたします。
従来の固定電話番号 042-543-8666
PHS電話番号 070-5014-5870 , 070-5014-9668
- ③ 昭島市では働き方改革を進めています。学校への連絡は教職員の勤務時間内(8:15~16:45)にお願いいたします。ただし、職員がいる場合は19時まで対応いたします。